

トムス ヴォクシー サイドステップ

このたびはトムス ヴォクシーサイドステップ(以下サイドステップ)をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。

本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。(2019年8月現在)

VOXY ZSグレード ZWR80W/ZRR8#W 平成29年7月～ トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. サイドステップ取り付け作業は、必ず作業員2名で行ってください。
2. サイドステップ脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルトはしっかり締めてください。
また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
サイドステップが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
4. 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
(詳しくは「サイドステップ素地品の塗装手順」を参照の事)
ボディコート塗布車両は、プライマーの接着力促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディコートは塗装用コンパウンド(細目以上)で剥離し、アルコールなどで拭き取り除去してください。
5. ビスの取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
6. 両面テープの接着力促進剤として、必ずプライマーを塗布してください。
7. 両面テープの接着力は、気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼付けを行ってください。
8. 両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後(24時間以内を目安)の洗車は行わないでください。
両面テープの貼り直しをすると接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
9. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
10. サイドステップ装着により、標準サイドアウターより地上高が約20mm低くなります。
11. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としております。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。
12. 塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

【サイドステップ 構成部品】



①



- ① サイドステップ(RH/LH) x各1
- ② 両面テープ(t1.2mm×300mm) x1
- ③ T字ゴムモール黒orグレー(テープ付き) x1
- ④ タッピングスクリュー(M4×16) x8
- ⑤ プライマー x1

取付手順



【図1】



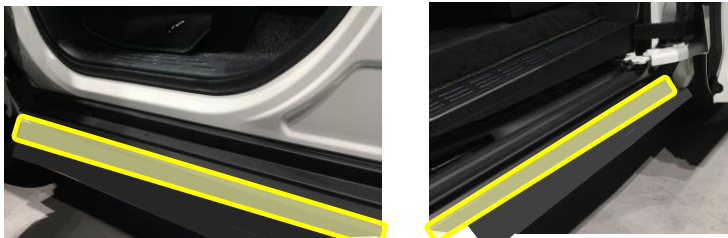
【サイドステップの取り付け】

1. 車両のフェンダーパネルマッドガードの車両ボルト及びクリップを取り外す。

【図1】

※取り外したボルトは再利用します。

※イラストはRH側です、LH側も同様に行う。

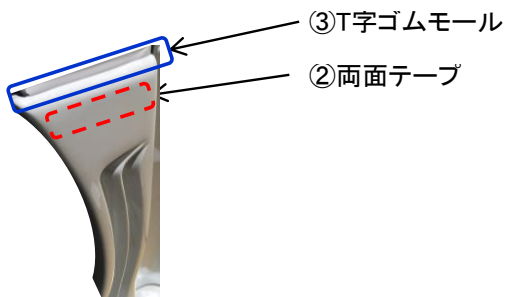


[フロントドア部]

[リヤスライドドア部]

【図2】

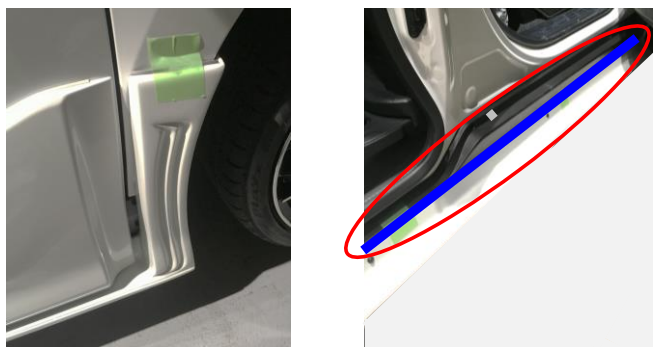
2.左図を参考に車両フロントドア部、リヤスライドドア部のゴミ・ホコリをウエス等にて拭き取り、脱脂処理を行う。
【図2】



【図3】

3.①サイドステップに②両面テープ、③T字ゴムモールを貼り付ける。
【図3】

※写真はLH側です、RH側も同様に行う。



【図4】

4.①サイドステップの取り付け位置を確認し養生テープ等にて仮付けを行う。
【図4】

重要

取り付け作業は必ずフロントドア及びリヤスライドドアを開けて作業を行ってください。

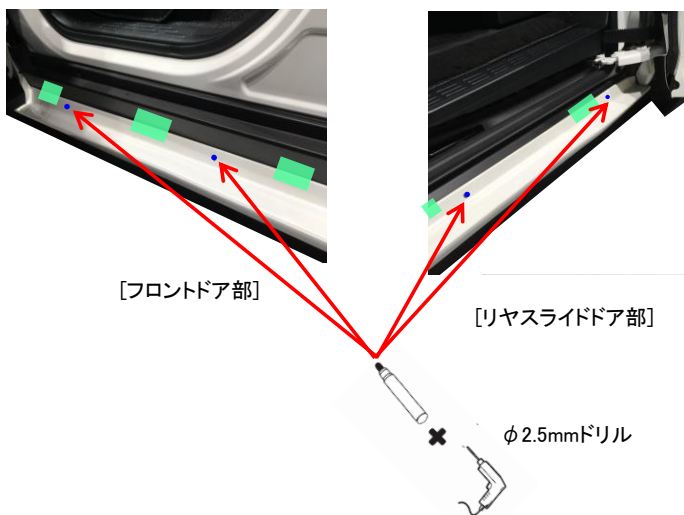
アドバイス！

仮付けの際に必ず車両パネル面に合わせて取り付けを行ってください。
⇒ 青ライン部

※写真はRH側です、LH側も同様に行う。

重要

仮付け状態にて必ず前後ドアの開閉を行い、干渉がないか確認を行ってください。



[フロントドア部]

[リヤスライドドア部]

φ2.5mmドリル

【図5】

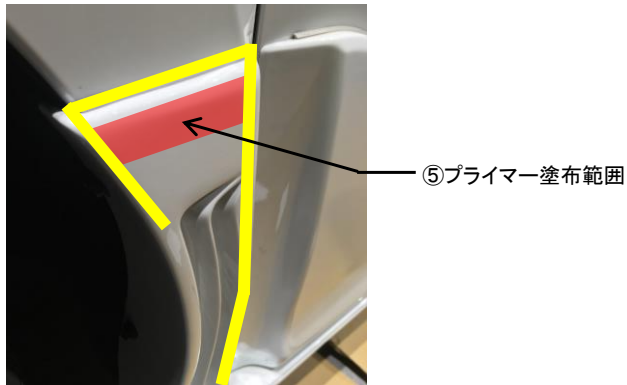
5.①サイドステップ取り付け穴にマーキングを行い、一旦サイドステップを取り外し、φ2.5mm穴を左右各4ヶ所空ける。
【図5】



【図6】

6.①サイドステップ取り付け面にマスキングテープにてマスキングを行う。
【図6】

※写真はLH側です、RH側も同様に行う。

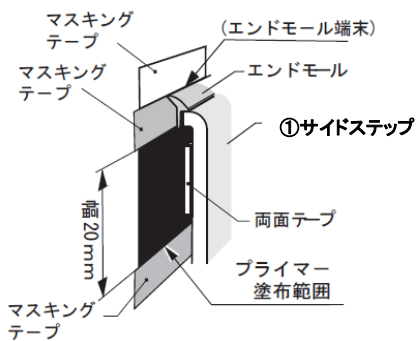


【図7】

7.左図を参考にマスキング部内に⑤プライマーを塗布する。
プライマー塗布後は常温で10分以上放置し乾燥させてください。
【図7】

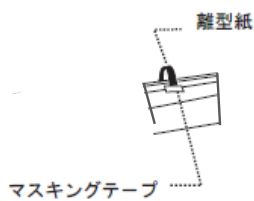
アドバイス

※PACプライマーN200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはアルコール等で拭き取って下さい。
※ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

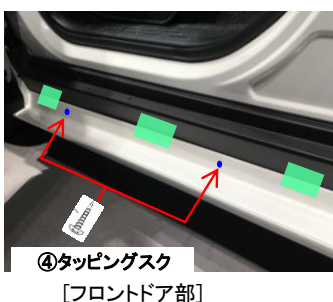


注意
塗布範囲は、エンドモール端末からののはみだしがないように気を付けて作業を行う。

注意
プライマー使用に際しては、3M PACプライマーN200取扱説明書に従い使用する。
乾燥の標準状態：23℃で10分～3時間ほこり、汚れ、水滴が付着しないようにし、十分に乾燥させる。
気温15℃以下では、加熱器を使用し温める。
塗装面を黄変させる為、はみ出したプライマーはアルコール等で拭き取る。



8.①サイドステップの両面テープ端部の剥離紙を参考図のように10mm程度剥がし、表側にマスキングテープにて止める。



④タッピングスク
[フロントドア部]



④タッピングスク
[リヤスライドドア部]

【図9】

9.①サイドステップに④タッピングスクにて仮固定する。
【図9】

※写真はLH側です、RH側も同様に行う。



【図10】

10.全体のバランスを確認し、エンドモール上端をマスキングテープに合わせ、両面テープ剥離紙を車両前方から後方に向かって引き抜きながら圧着する。

【図10】

※写真はLH側です、RH側も同様に行う。

アドバイス

※剥離紙を引き抜く際に、取付け位置が変わらない様に注意して下さい。

※剥離紙が途中で切れない様に、少し浮かしながら剥離紙を引き抜いて下さい。



両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディに付かない様に気を付けて作業を行う。



両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/cm²)〕で行なう。

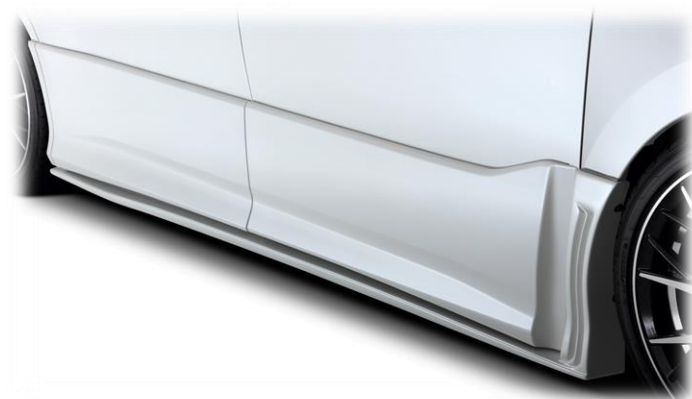
両面テープ貼り部
全体をまんべんなく
圧着する。



11.各部クリアランス及び前後ドア開閉時の干渉確認を確認し、仮締めしていたボルト、ナット及びビス類の本締めを行う。



タッピングスクリューを締めすぎると破損、変形の原因となります。



(お問い合わせ先)

株式会社 トムス

TEL; 03-3704-6191

月～金 AM9:00～PM6:00

TOM'S

サイドステップ素地品の塗装手順

※素地品は塗装前に必ず仮取付けをして、各部に不具合がないか確認をしてください。

塗装後のクレームには応じません。

構成部品

- ①サイドステップ(RH/LH) x1
- ②両面テープ(t1.2mm×300mm) x1
- ③T字ゴムモール黒(テープ付き) x1
- ④T字ゴムモールグレー(テープ付き) x1
- ⑤タッピングスクリュー(M4×16) x8
- ⑥プライマー x1

※塗装、作業前に不足品がないか必ずご確認ください。

I. 塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. 塗装ムラ・ピンホールの発生を防止する為、塗装前に表面の水研ぎ(ゲルコート的光沢が消えるまで)を行い、サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は40度以下で行うこと。

注意

本製品はFRP製のため適切な塗料を使用する。

注意

40度以上の加熱は変形の恐れがあります。

注意

プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷める為はみ出し等に気を付けて作業する。